
平成29年度 施策及び事業案の概要

～「欲張りなライフスタイル」の実現に向けて～



平成 29 年 2 月

広 島 県

目 次

1	平成29年度施策及び事業の基本的考え方	1
2	「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組の施策体系	2
3	「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組	
	(1) 希望をかなえるための後押し	
	① 学校生活における希望の実現	3
	② 職業生活における希望の実現	6
	③ 家庭生活における希望の実現	7
	④ 仕事（学校）や家庭以外の場における希望の実現	10
	(2) 暮らしを楽しむ機会の創出	11
	(3) ゆとりの創出	
	① 時間的ゆとりの創出	14
	② 経済的ゆとりの創出	16
	③ 心身ともに健康であること	20
	(4) 地域活力の基盤づくり	22
4	平成29年度当初予算案の内訳	23
5	中期財政運営方針に基づく財政運営の状況	24
	(参考) 重点施策体系別 主要事業一覧	27

仕事も暮らしも、両方欲張っていい！



広島県は、どちらもあきらめない「欲張りなライフスタイル」を応援します！

1 平成29年度施策及び事業の基本的考え方

施策の基本的考え方

広島からの地方創生

～ 共感から行動へ。広島県はあなたの欲張りライフを応援します。

- ◆ 「ひろしま未来チャレンジビジョン」の目指す姿として掲げる「仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～」に向けて、「イノベーション」「ファミリー・フレンドリー」「都市と自然の近接ライフ」という3つの視点を広島県独自の強みとしながら、施策全体の統一性を持って最大限の効果が得られるよう取組を進めていく。
- ◆ 県民一人ひとりが抱いている多種多様な希望をあきらめることなく追求していくことができる「欲張りなライフスタイル」の実現に向けて、県民のみなさんにこうした考え方を理解していただけるよう、機運醸成を行っていく。
- ◆ さらに、それぞれの希望の実現に向けた活動を自由かつ活発に行えるよう後押しをするとともに、広島県が持つリソースや強みを最大限活用して、「面白そう」「楽しそう」と感じることができる取組を充実させるほか、こうした活動を行う際に必要な「ゆとり」を創り出す取組を進める。
- ◆ 平成29年度は、県民一人ひとりが「欲張りなライフスタイル」の実践者となることを目指し、「欲張りライフ懇談会」など、県民のみなさんとのコミュニケーションを通じて「目指す姿」に「共感」していただくとともに、それぞれの希望の実現に向けて主体的に挑戦する「行動の変容」を促していく。
- ◆ また、ビジョンの目指す姿の実現に向けた施策の推進を支えるため、中期財政運営方針に基づき、経営資源の最適配分に向けた取組や将来にわたって必要な経営資源を確保していくための取組等を進める。

3つの視点で欲張りなライフスタイルを実現

「イノベーション」
「ファミリー・フレンドリー」
「都市と自然の近接ライフ」

共感の獲得
H28～

行動の変容
H29～

成果獲得
目標の達成
H32

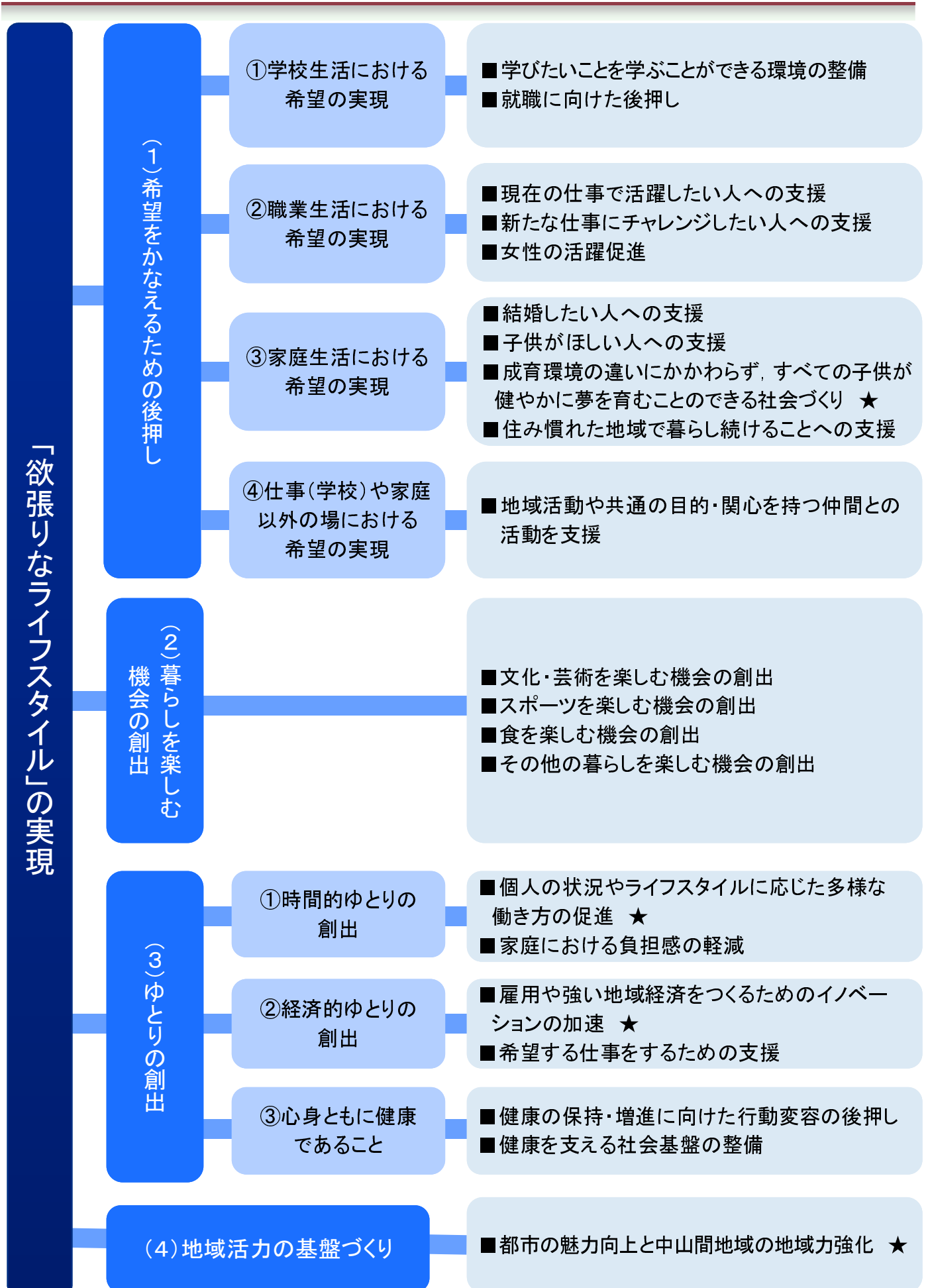
「仕事でチャレンジ！
暮らしをエンジョイ！
活気あふれる広島県」
の実現

これまでに生まれた
成果・変化

ビジョンの策定 H22

これまでの成果と変化を「実感」し
目指す姿への「共感の獲得」に加え
希望の実現に向けた「行動の変容」へ

2 「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組の施策体系



★印は平成29年度に特に注力する施策

3 「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組

(1) 希望をかなえるための後押し

学校、仕事、家庭、その他の場面において県民のみなさんが「夢や希望をあきらめない」「大切なこと・ものを大切にできる」ことを後押しするため、県民のみなさんが希望の実現に向け努力したり、他者と協創したりできる環境整備を進める。

① 学校生活における希望の実現

子供達が、養育環境の違いや障害の有無等にかかわらず、学校生活等を充実させ、将来の夢や希望をあきらめることなく学びたいことを学べるよう環境整備を行う。そのために、夢や目標の実現に必要な学力の定着・向上を図るとともに、広島県内において、「学びたい学校」の選択肢が増えるよう教育環境の充実を図っていく。

また、子供達が就きたい職業に就くことができるように、発達段階に応じたキャリア教育を推進するとともに、就職に関する情報発信を充実させていく。

主な取組

学びたいことを学ぶことができる環境の整備

■子供の生活に関する実態調査【新規】 13百万円

子供の生活実態や学習環境及び児童養護施設等の支援機関における支援の具体例等を把握するため、子供やその保護者、支援機関等を対象に調査を実施する。

- ・ 子供の生活実態や学習環境を把握するため子供・保護者調査を実施
- ・ 支援事例等の収集、課題、子供や家庭のニーズを把握するため支援機関等調査を実施

■家庭の経済的事情などを背景とした「学びのセーフティネット」構築検討事業【新規】 3百万円

すべての児童生徒が家庭の経済的事情などにかかわらず教育機会へアクセスできる環境、「学びのセーフティネット」の構築に向けた施策の方向性を具体化する。

- ・ 有識者からの意見聴取や先進事例等の調査

《乳幼児期》

すべての乳幼児が、養育環境にかかわらず、一定の質が確保された教育・保育を受け、その後の学校教育に円滑に接続していくことができるように、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援などの取組を実施する。

■「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト【一部新規】 28百万円

- ・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランの普及・啓発
- ・ 幼児教育アドバイザーの訪問指導による教育内容の充実
- ・ 家庭での具体的な取組に関する情報提供
- ・ 家庭教育支援チーム組織化に係る支援
- ・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランを「オール広島県」で推進する体制の検討 など

《小・中学校, 高等学校》

子供達がこれからの社会で活躍するために必要な資質・能力を身に付けるため、小・中・高等学校において、広島版「学びの変革アクション・プラン」に基づき、ICTを効果的に活用しながら「主体的な学び」を促す教育活動を展開する。また、様々な体験活動を通じて、子供達の豊かな心を育成するとともに、一人ひとりの多様な個性・能力を伸ばし生かすため、特色のある県立学校や学習する環境を整備する。

■小・中学校課題発見・解決学習推進プロジェクト 20百万円

- ・ 「学びの変革」パイロット校(30校)
- ・ 実践指定校(46校)
- ・ 各市町の「学びの変革」推進協議会における普及促進 など

■高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト【一部新規】 35百万円

- ・ 探究コアスクール(6校)
- ・ 活用コアスクール(18校)
- ・ 中核教員養成(30名)
- ・ スーパーグローバルハイスクール(広島高等学校)
- ・ 各校のリーダー教員養成(80名)
- ・ 優れた課題発見・解決学習をまとめた事例集の作成 など

■「学びの変革」牽引プロジェクト【一部新規】 314百万円

- ・ 海外の教育機関等と連携した「国際協働型プロジェクト学習」の実践・研究
- ・ 研究機関や有識者等との連携によるカリキュラムの研究開発
- ・ 学校案内等の作成, 国内外での学校説明会の開催
- ・ サマースクール(宿泊体験型オープンスクール)の実施
- ・ 教職員の海外大学等長期研修派遣の実施
- ・ 学校施設の基本設計・実施設計 など

■「学びの変革」ICT活用推進プロジェクト【新規】 55百万円

- ・ ICT機器を試行導入し, 授業におけるICTの活用方法を検討
- ・ 今後のICTの環境整備について調査検討 など

■異文化間協働活動推進事業～高校生海外留学1万人プロジェクト～【一部新規】 74百万円

- ・ 海外教育行政機関と連携した共同プロジェクトの実施(広島版受入モデル)
- ・ 小中高で連携した姉妹校受入支援
- ・ 姉妹校を活用した高校段階での留学促進
- ・ 短期留学プログラムの改善運用
- ・ 英語教育の早期化・高度化に向けた教育カリキュラムの研究開発 など

■「山・海・島」体験活動ステップアップ事業 28百万円

- ・ 全公立小学校における3泊4日の長期集団宿泊活動の実施に向けた、連絡協議会や実践交流会の開催 など

■フレキシブルスクール(仮称)整備事業 1,264百万円

- ・ 従来の定時制・通信制課程の枠組みに捉われない「フレキシブルスクール(仮称)」の平成30年度開校に向けた諸準備を広島県・広島市が共同で推進

■私学振興補助金【一部新規】 21,312百万円

私立学校の個性豊かな特色ある教育を支援するとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため私立学校の経常的な運営費や授業料等軽減、耐震化工事に対する支援など、学校法人等に対し助成を行う。

- ・ 経常費補助金
- ・ 私立高等学校等就学支援総合対策事業
- ・ 私立小中学校就学支援総合対策事業 など

就職に向けた後押し

■若年者就職による社会減対策事業【一部新規】 39百万円

広島県内で就職を希望する学生等に対し、マッチング機会の提供や県内企業に関する情報発信を強化する。

〔県内大学生地元就職者対象〕

- ・ インターンシップの拡充、企業見学会等の開催
- ・ 業界研究セミナー、イベントの実施 など

〔情報発信〕

- ・ 県内外の大学生等向けにワンストップで情報発信できるサイトの再構築 など

② 職業生活における希望の実現

現在の仕事の中で一層活躍するために必要な能力開発や、スキルアップしたい人、創業等により新たな環境でチャレンジしたい人を支援する。また、出産・子育てを理由に、女性が就業継続や再就職をあきらめることがないよう、女性も働きやすい職場環境づくりや女性の活躍促進、家事・育児等に対する男性や社会の意識変革に取り組む。

主な取組

現在の仕事で活躍したい人への支援

■イノベーション人材等育成・確保支援事業 164百万円

専門職大学院等での修学など、仕事における能力開発やスキルアップを図りたい人を支援する。

【イノベーション人材等育成事業】

- ・ 中小・中堅企業が社員を国内外の研修に派遣する費用の支援
- ・ 個人の専門職大学院等の修学費用支援
- ・ 経営者層を対象とした実践的マネジメント講座及び人材育成セミナーの開催 など

新たな仕事にチャレンジしたい人への支援

■創業・新事業展開等支援事業【一部新規】 278百万円

創業や新事業展開等によって新たな仕事にチャレンジしたい人を支援する。

- ・ オール広島創業支援ネットワークの強化
- ・ ひろしま創業サポートセンターの運営
- ・ 創業意識啓発セミナーや創業者への憧れの形成に向けた広島出身創業者等との交流イベントの開催、豊富な社会経験を有するシニア層の創業促進、ポータルサイトでの情報発信等による創業希望者の拡大 など

※ オール広島創業支援ネットワーク
県内に“強く”“多様で”“多数の”創業を創出することを目的として、創業支援機関が各々の役割を果たすとともに、関係機関と相互に連携・協力するネットワーク

■ひろしま農業創生事業 152百万円

新たに農業を始めようとする人や経営規模を拡大しようとする人を支援する。

- ・ 独立就農に向けた生産技術・経営スキルを習得するための実践型研修施設整備を支援
- ・ 担い手の経営リスクを軽減し、園芸品目等の導入を図るためのリース事業を支援

女性の活躍促進

■女性の活躍促進事業【一部新規】 124百万円

働くことを希望する女性が、出産や子育てを理由に働くことをあきらめることがないよう、就業継続や再就職の支援を行うとともに、女性はその個性と能力を十分発揮して働くことができる環境整備に向けて企業の取組を促進する。

- ・ 女性活躍における先進的で活用度の高い事例を収集し、県内企業、女性に向けて発信
- ・ 管理職登用にに向けた人材育成を支援するため、女性従業員及び女性部下を持つ管理職に対する研修の実施
- ・ 県内企業に対して働き方改革・女性活躍推進員が直接アプローチし、経営にプラスとなる事例等を確実に届け、企業の取組を促進
- ・ わーくわくママサポートコーナー(広島・福山)の運営による女性の再就職支援
- ・ 出産・育児等により会社を辞めることなく就業継続ができるよう意識改革やノウハウを習得するための研修会や出前講座の開催

③ 家庭生活における希望の実現

「結婚したい」「子供がほしい」「年をとっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」という希望をかなえるための支援を行う。特に成育環境の違いにかかわらず、すべての子供が健やかに夢を育むことのできる社会づくりに取り組む。また、結婚や子供を持つことを望まない人や性的マイノリティの人など、様々な状況にあたり、様々な価値観を持つ県民のみなさんが互いに尊重し合える社会づくりを進める。

主な取組

結婚したい人への支援

■ 出会い・結婚支援このわ事業【一部新規】 34百万円

男女の新たな出会いの場の創出や、啓発プロモーションなどによる機運醸成を通じて、独身男女の行動変容を促し、「結婚したい」という希望をかなえるための環境整備を進める。

- ・ 結婚したい独身男女のみならず、今は結婚を考えていない人も結婚を考えるきっかけとなるような啓発プロモーションを実施
- ・ より多くの出会いの場を創出し、県民全体の出会い・結婚の機運を高めるため民間のレストランやカフェ等主催のこのわカフェを実施
- ・ 地域で結婚支援やカップルフォローを行う「ひろしま出会いサポーターズ」の任命、このわカフェの運営支援やカップルフォローを行う「このわボランティア」を養成

子供がほしい人への支援

■ 不妊治療支援事業 189百万円

子供を持ちたいと願う夫婦の妊娠・出産の希望をかなえるため、不妊検査・治療に係る経済的負担の軽減や不妊に関する悩みへの相談対応を行い、妊娠・出産しやすい環境づくりに取り組む。

- ・ 夫婦で共に不妊検査を受けた場合の、不妊検査・一般不妊治療費に係る費用の一部を助成
- ・ 指定医療機関で受けた特定不妊治療費に係る費用の一部を助成
- ・ 不妊に悩む方に対する面談、電話、メール相談などを行う不妊専門相談センターの運営

成育環境の違いにかかわらず、すべての子供が健やかに夢を育むことのできる社会づくり

■ 子供の生活に関する実態調査【新規】 13百万円 〈再掲〉

子供の生活実態や学習環境及び児童養護施設等の支援機関における支援の具体例等を把握するため、子供やその保護者、支援機関等を対象に調査を実施する。

- ・ 子供の生活実態や学習環境を把握するため子供・保護者調査を実施
- ・ 支援事例等の収集、課題、子供や家庭のニーズを把握するため支援機関等調査を実施

■ 家庭の経済的事情などを背景とした「学びのセーフティネット」構築検討事業【新規】 3百万円 〈再掲〉

すべての児童生徒が家庭の経済的事情などにかかわらず教育機会へアクセスできる環境、「学びのセーフティネット」の構築に向けた施策の方向性を具体化する。

- ・ 有識者からの意見聴取や先進事例等の調査

■ひろしま版ネウボラ構築事業【新規】 78百万円

誰もが安心して子育てができるように、身近な場所における子供と家庭に関する切れ目のない相談・支援体制の整備を進めるため、「ひろしま版ネウボラ」のモデル的な設置を支援するとともに、その効果や課題を検証する。

- ・ 妊娠期から子育て期までの切れ目のないサービスをワンストップで提供し、妊娠・出産・子育て中の親等の相談拠点となる「ネウボラ」をモデル的に設置する市町を支援(尾道市, 福山市, 海田町)
- ・ モデル事業の効果的な推進や、全県への設置促進に向けた効果及び課題を検証するため、「モデル事業推進会議」を設置
- ・ 「ひろしま版ネウボラ」の構築に必要な保健師、助産師、看護師等の専門職を確保するため、人材の掘り起しや資質向上に向けた研修等を実施

※ ネウボラ

フィンランドで制度化されている妊娠・出産・子育てに関する支援施設のこと。妊娠、出産から就学前までの育児を切れ目なく継続的に支援するのが特長。フィンランド語で「アドバイスする場所」という意味。

■「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト【一部新規】 28百万円 〈再掲〉

- ・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランの普及・啓発
- ・ 幼児教育アドバイザーの訪問指導による教育内容の充実
- ・ 家庭での具体的な取組に関する情報提供
- ・ 家庭教育支援チーム組織化に係る支援
- ・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランを「オール広島県」で推進する体制の検討 など

■多様な保育サービス充実事業【一部新規】 1,885百万円

保育サービスの量的拡充や子育ての不安解消に向けたサービスの質の向上により、仕事と子育てを両立しやすい環境整備を促進する。

- ・ 認定こども園及び保育所等の整備等による保育の受入枠の確保
- ・ 保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング
- ・ 認可外保育施設を利用した場合の負担増に対する支援や、認可外保育施設に係る情報提供・発信による利便性の向上
- ・ 医療的ケア児を受け入れるための看護師等雇上経費の支援
- ・ 病児保育の相互利用連携の促進や、将来のあり方の検討 など

■地域医療介護総合確保事業【一部新規】 5,049百万円

※基金積立を除く実質事業費

医療・介護サービスの提供体制の構築と質の向上を図ることにより、高齢者になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備する。

〔医療資源の効果的な活用〕

- ・ 病床機能の転換に向け、医療機関を支援するための相談窓口を設置
- ・ 地域医療連携情報ネットワーク(HMネット)に参加する医療機関等への支援 など

〔在宅医療連携体制の確保〕

- ・ 市町の地域包括ケア体制の構築に向けた取組に対し、専門職派遣等による支援を実施
- ・ 在宅の認知症高齢者等の服薬支援等を行う在宅医療薬剤師支援センターの整備を支援 など

〔介護サービス基盤の整備〕

- ・ 市町の介護保険事業計画に基づく介護施設等の整備や開設準備を支援

〔介護サービスの質向上と適正化〕

- ・ ケアマネジャーの資質向上とネットワークの構築のための事例検討会等を実施
- ・ 地域リハビリテーションの普及拡大に向け、実例に基づくマニュアルを作成 など

〔認知症サポート体制の充実〕

- ・ 認知症患者の生活障害の改善を目指し、食事場面でのリハビリテーション手技を開発
- ・ 認知症ケアに係る介護従事者等への研修を実施 など

〔医療従事者の確保〕

- ・ 広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠等の医学生へ奨学金を貸付
- ・ 看護師等養成所の運営を支援 など

〔介護人材の確保・育成, 定着〕

- ・ 介護人材に係る就職面談会の実施や職場環境の改善を支援
- ・ 介護従事者の負担軽減のため、介護事業所における介護ロボット導入を支援 など

④ 仕事(学校)や家庭以外の場における希望の実現

「仕事(学校)」や「家庭」以外のその他の場面、いわゆる「第3の場」は、人とのつながりや経験を広げ、暮らしに多面性・多様性をもたらすとともに、「仕事(学校)」や「家庭」生活への活力の源にもなる。そのため、地域活動や共通の目的・関心を持つ仲間との社会貢献活動、共通の趣味を持つ仲間とのサークル活動など、県民のみなさんの「第3の場」における活動の支援を行う。

主な取組

地域活動や共通の目的・関心を持つ仲間との活動を支援

■NPO・ボランティア活動促進事業 1百万円

県民のNPO・ボランティア活動への参加を促すとともに、多様な主体間での連携を図る取組を実施する。

- ・ 優れた社会貢献活動を行う団体を表彰する「ひろしま県民活動表彰」など、非営利活動の活性化に向けた取組を実施

■東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致等推進事業【一部新規】 23百万円

東京オリンピック・パラリンピックを契機として、地域での多様な活動・交流機会を創出する。

- ・ 事前合宿の受入に向けたメキシコ合衆国関係者との誘致調整
- ・ 県域での多様な交流の実現に向けた関係機関との調整
- ・ 市町、競技団体等が一体となった運営・サポート体制の充実等に向けた国際大会等の受入支援

(2) 暮らしを楽しむ機会の創出

県民のみなさんの暮らしを楽しむ機会をより多く創り出すため、アウトドアを楽しめる自然環境，豊かな食，スポーツの各種プロ団体や県立美術館や広島交響楽団などの文化施設・団体など，本県が有する豊富な「資源」を有効に活用しながら，だれもが気軽に楽しむことができるコンテンツの充実や質の向上，仕組みづくりを進める。

主な取組

文化・芸術を楽しむ機会の創出

■美術館生涯学習活動費 35百万円

県立美術館において多様な世代が楽しめるコンテンツの充実を図り，幅広く優れた美術作品を鑑賞する機会を県民に提供する。

(H29特別展開催例)

- ・ レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展
- ・ ひつじのショーン展 など

■パラムーブメント推進事業【一部新規】 37百万円

障害の有無にかかわらず，文化・芸術を鑑賞したり，優れた才能を伸ばすことができるよう，障害者の芸術文化活動を幅広く支援する。

〔障害者芸術文化の振興〕

- ・ 普及啓発，人材育成等を通じた芸術文化活動基盤の強化
- ・ 「あいサポートアート展」の開催
- ・ 障害者舞台芸術祭の開催

■広島県・ハワイ州友好提携20周年記念事業【新規】 10百万円

広島県とハワイ州の友好提携が20周年を迎えることから，友好提携20周年記念事業を実施し，交流促進を図る。

- ・ 記念式典の開催
- ・ 「広島移民の歴史展(仮称)」の開催 など

スポーツを楽しむ機会の創出

■東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致等推進事業【一部新規】 23百万円 〈再掲〉

東京オリンピック・パラリンピックを契機として，多様なスポーツに触れる機会を創出する。

- ・ 事前合宿の受入に向けたメキシコ合衆国関係者との誘致調整
- ・ 県域での多様な交流の実現に向けた関係機関との調整
- ・ 市町，競技団体等が一体となった運営・サポート体制の充実等に向けた国際大会等の受入支援

■オリンピック・パラリンピック教育推進事業【新規】 10百万円

学校でオリンピック・パラリンピック教育を実施することにより、児童生徒のスポーツに対する学びを促進する。

- ・ オリンピック・パラリンピアンの派遣による出張授業
- ・ モデル授業や教材等の開発 など

■ジュニア選手育成強化事業 184百万円

全国規模の大会へ出場するジュニア選手の競技力向上を図るとともに、将来オリンピックなど世界大会で活躍できる選手を育成する。

- ・ ジュニア選手発掘・育成・強化対策
- ・ 東京オリンピックに向けた特別強化対策
- ・ 平成30年度に中国ブロック開催の全国中学校体育大会を見据えた特別強化対策

■成年選手強化事業 82百万円

本県トップアスリートの世界大会・全国大会での活躍を期すため、国民体育大会等に出場する成年選手の競技力向上を図る。

- ・ 国体成年選手強化対策
- ・ 東京オリンピックに向けた特別強化対策

■地域スポーツの振興 296百万円

県民一人ひとりがスポーツを通じて幸せと豊かさを実感できるように、スポーツを身近に楽しめる環境を整える。

- ・ 体力・運動能力向上の推進
- ・ 体育施設管理費(総合グラウンド及び総合体育館の管理運営)
- ・ 総合型地域スポーツクラブマネージャー研修会の開催 など

■パラムーブメント推進事業【一部新規】 37百万円 〈再掲〉

障害の有無にかかわらずスポーツに親しむとともに、競技力の向上に取り組むことができるよう、障害者スポーツを幅広く支援する。

【障害者スポーツの推進】

- ・ 障害者スポーツ体験イベント等による普及啓発・広報
- ・ 広島大学病院スポーツ医科学センター等と連携した、選手の育成・強化
- ・ 障害者スポーツ指導員等の養成
- ・ 広島県障害者スポーツ協会への運営支援

食を楽しむ機会の創出

■ひろしまブランド推進事業【一部新規】 285百万円

ひろしまの食の魅力向上に向けたイベントの開催などに取り組み、食を楽しむ機会を創出する。

- ・ 食の魅力向上に向けた食体験イベント、県内の食関係者の活性化に向けた県内料理人や県産食材のPRイベント等の実施、食関係資産調査の実施

その他の暮らしを楽しむ機会の創出

■観光地ひろしま推進事業【一部新規】 391百万円

魅力ある観光地づくりに向けて、観光プロダクトを生み出す環境づくりやプロモーションを行う。

〔プロダクトの開発〕

- ・ 県内周遊の促進や滞在時間の延長に向け、市町等が行うプロダクト開発及び民間事業者等の企画・開発力を活用したプロダクト開発を支援

〔国内プロモーション〕

- ・ テレビや雑誌を通じた情報発信
- ・ タウン情報誌等によるターゲットエリアを定めた情報発信、宿泊予約サイトを活用した宿泊促進 など

■海の道プロジェクト推進事業【一部新規】 60百万円

「瀬戸内 海の道構想」の実現に向けて、瀬戸内エリアが一体となって「瀬戸内ブランド」の形成を促進する取組を実施する。

〔瀬戸内ブランドの形成〕

- ・ (一社)せとうち観光推進機構(せとうちDMO)による国内外へのプロモーションやプロダクト開発の促進
- ・ 広域観光周遊ルート「せとうち 海の道」の形成促進 など

〔観光資産の魅力づくり〕

- ・ 国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ」の次回開催に向けた準備
- ・ 民間事業者と連携したしまなみ海道等の海外プロモーション

※ DMO(Destination Management/Marketing Organization)
戦略策定, 各種調査, マーケティング, 商品造成, プロモーション等を一体的に実施する, 主に米国・欧州で見られる組織体

■自然公園・都市公園等の魅力向上 884百万円

■全国都市緑化ひろしまフェア推進事業 4百万円

都市公園や自然公園等において、様々な世代が文化・スポーツ・レジャー等に親しむことができる機会や自然とふれあえる場を提供する。

- ・ 安全で快適な利用に向けた施設管理及び各種イベントの実施

※ 主な都市公園, 自然公園
みよし公園, びんご運動公園, 県民の森, 県民の浜など

(3) ゆとりの創出

県民のみなさんの様々な「欲張りなライフスタイル」を実現する上でその基となる「時間的ゆとり」「経済的ゆとり」「心身共に健康であること」は重要であることから、これらの「ゆとり」を創り出すための取組を推進する。

① 時間的ゆとりの創出

「仕事」と子育てや介護などの「家庭」における活動は、暮らしの中で重要な要素である一方で、これらの時間的負担が大きくなり過ぎると、家族と過ごす時間や余暇の時間などに影響が及ぶ場合がある。こうした状況を解消し、時間的ゆとりを創出するため、質を保ちながらこれらの活動を効率的に行うことができる取組を推進する。

主な取組

個人の状況やライフスタイルに応じた多様な働き方の促進

■働き方改革推進事業【一部新規】 100百万円

県民の仕事と暮らしの充実に配慮できる環境を実現するため、働き方改革に取り組む県内企業を支援することで、企業における多様な働き方の広がりを促進する。

〔優良企業の取組事例の見える化・情報発信〕

- ・ 県内経済団体が新設する認定制度と連携し、優良事例を見える化・情報発信
- ・ 取組マニュアル・取組事例集の作成
- ・ 企業コンサルティングによるモデル優良企業の創出

〔行動の後押し〕

- ・ 経営者層への働きかけ(企業経営者勉強会、イクボス同盟の活動充実)
- ・ 取組の導入・実践支援(外部視点によるアドバイス、企業内推進人材育成支援)

〔機運醸成〕

- ・ 県内企業等が働き方改革や女性活躍への理解を深め、取組を進める契機となるフォーラムの開催 など

■女性の活躍促進事業【一部新規】 124百万円 〈再掲〉

働くことを希望する女性が、出産や子育てを理由に働くことをあきらめることのないよう、就業継続や再就職の支援を行うとともに、女性はその個性と能力を十分発揮して働くことができる環境整備に向けて企業の取組を促進する。

- ・ 女性活躍における先進的で活用度の高い事例を収集し、県内企業、女性に向けて発信
- ・ 管理職登用に向けた人材育成を支援するため、女性従業員及び女性部下を持つ管理職に対する研修の実施
- ・ 県内企業に対して働き方改革・女性活躍推進員が直接アプローチし、経営にプラスとなる事例等を確実に届け、企業の取組を促進
- ・ わーくわくママサポートコーナー(広島・福山)の運営による女性の再就職支援
- ・ 出産・育児等により会社を辞めることなく就業継続ができるよう意識改革やノウハウを習得するための研修会や出前講座の開催

■ひろしま版ネウボラ構築事業【新規】 78百万円〈再掲〉

誰もが安心して子育てができるように、身近な場所における子供と家庭に関する切れ目のない相談・支援体制の整備を進めるため、「ひろしま版ネウボラ」のモデル的な設置を支援するとともに、その効果や課題を検証する。

- ・ 妊娠期から子育て期までの切れ目のないサービスをワンストップで提供し、妊娠・出産・子育て中の親等の相談拠点となる「ネウボラ」をモデル的に設置する市町を支援(尾道市, 福山市, 海田町)
- ・ モデル事業の効果的な推進や、全県への設置促進に向けた効果及び課題を検証するため、「モデル事業推進会議」を設置
- ・ 「ひろしま版ネウボラ」の構築に必要な保健師、助産師、看護師等の専門職を確保するため、人材の掘り起しや資質向上に向けた研修等を実施

■多様な保育サービス充実事業【一部新規】 1,885百万円〈再掲〉

保育サービスの量的拡充や子育ての不安解消に向けたサービスの質の向上により、仕事と子育てを両立しやすい環境整備を促進する。

- ・ 認定こども園及び保育所等の整備等による保育の受入枠の確保
- ・ 保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング
- ・ 認可外保育施設を利用した場合の負担増に対する支援や、認可外保育施設に係る情報提供・発信による利便性の向上
- ・ 医療的ケア児を受け入れるための看護師等雇上経費の支援
- ・ 病児保育の相互利用連携の促進や、将来のあり方の検討 など

■地域医療介護総合確保事業【一部新規】 5,049百万円〈再掲〉

※基金積立を除く実質事業費

家庭における介護の負担軽減を図るため、地域や事業所と連携した医療・介護サービスの提供体制を構築する。

〔在宅医療連携体制の確保〕

- ・ 市町の地域包括ケア体制の構築に向けた取組に対し、専門職派遣等による支援を実施
- ・ 在宅の認知症高齢者等の服薬支援等を行う在宅医療薬剤師支援センターの整備を支援 など

〔介護サービス基盤の整備〕

- ・ 市町の介護保険事業計画に基づく介護施設等の整備や開設準備を支援

〔介護サービスの質向上と適正化〕

- ・ ケアマネジャーの資質向上とネットワークの構築のための事例検討会等を実施
- ・ 地域リハビリテーションの普及拡大に向け、事例に基づくマニュアルを作成 など

〔認知症サポート体制の充実〕

- ・ 認知症患者の生活障害の改善を目指し、食事場面でのリハビリテーション手技を開発
- ・ 認知症ケアに係る介護従事者等への研修を実施 など

〔介護人材の確保・育成, 定着〕

- ・ 介護人材に係る就職面談会の実施や職場環境の改善を支援
- ・ 介護従事者の負担軽減のため、介護事業所における介護ロボット導入を支援 など

② 経済的ゆとりの創出

経済的ゆとりは、安定した生活を送るための基盤である。また、県民のみなさんが持つ希望を実現したり、時間的ゆとりを生み出したり、心身ともに健康な生活を送る上でも欠かせないものである。経済的ゆとりの創出のためには、雇用の安定や所得の向上が重要であり、県全体の経済規模を維持・拡大させていく必要がある。そのために、県内産業において持続的なイノベーションを創出していくための基盤を強化していく。また、仕事を望む県民のみなさんが希望する仕事に従事することができるよう、年齢やキャリア等に応じた就業支援を行う。

主な取組

雇用や強い地域経済をつくるためのイノベーションの加速

■イノベーション・エコシステムの共通基盤の強化【一部新規】 326百万円〈一部再掲〉

新しい事業が次々と生まれる事業環境「イノベーション・エコシステム」を形成するため、イノベーションの原動力となる人材の育成・集積を進めるとともに、イノベーション促進に向けた様々な取組を連携させ様々な分野の人材、資金、情報等を集積・結合するなど、新たなビジネスの創出などに取り組む。

- ・ 産学官が組織の枠組みを超えて交流等を行う「場」の運営
- ・ イノベーションを担う次世代リーダーの育成
- ・ デジタルイノベーションの創出に向けた環境整備・先端的なデジタル技術に係る人材育成の支援
- ・ 高度な技術・技能や経営感覚を持ったプロフェッショナル人材など、イノベーションを生み出す多彩な人材の育成と集積等の推進 など

■多様な創業と新事業展開の促進【一部新規】 278百万円〈再掲〉

イノベーションが持続的に生み出される環境整備を進めるため、創業支援機能の強化等を図るとともに、潜在的創業希望者の確保・拡大に向けて、地域の創業熱を更に高めていく取組を推進する。

また、県内総生産の大半を占める一方で、生産性が低いサービス産業の生産性向上に取り組む。

- ・ オール広島創業支援ネットワークの強化
- ・ 創業意識啓発セミナーや創業者への憧れの形成に向けた広島出身創業者等との交流イベントの開催、豊富な社会経験を有するシニア層の創業促進等による創業希望者の拡大
- ・ 意欲のある経営者の意識改革やIT利活用の促進等によるサービス産業の生産性向上支援 など

■多様な投資誘致の促進 4,370百万円

企業の留置も含めた従来型の企業誘致に加え、企業の本社・研究開発機能や人材に着目した多様な投資誘致活動を進めるとともに、企業の立地ニーズを踏まえ、様々な手法により今後の産業団地の確保に向けた取組を進める。

- ・ 基盤産業の設備投資を幅広く支援するための助成
- ・ 本社機能を移転した企業に対する、社員の転居費用やオフィス改修費等の助成
- ・ 産業用地確保のための市町に対する助成 など

■産業競争力の強化【一部新規】 385百万円

県内企業の更なる競争力の強化を図るため、医療関連分野や環境浄化産業のクラスター形成に向けて、関連産業の振興と集積を着実に進めるとともに、今後の成長が期待できる航空機関連産業の裾野の拡大に向けた取組や、関係団体と連携した感性工学に基づく製品開発などを促進する。

- ・ 医療関連産業における企業活動の支援やひろしま発のビジネス創出の促進
- ・ 環境浄化産業において、市場が拡大する海外での県内企業のビジネス機会の創出支援
- ・ 航空機関連産業への新事業展開や感性工学を活用した製品開発等の促進
- ・ 本県の基幹産業において、新技術の芽出しから事業化までの一連の活動を支援 など

■世界と直結するビジネス支援【一部新規】 64百万円

海外の成長市場へ積極的に参入するため、現地政府との関係構築や、ビジネスパートナーの発掘、商談会の開催等により、海外展開を行う県内企業に対する支援に取り組む。

- ・ 企業のニーズが高く、ビジネスチャンスが見込まれる地域・業種において、商談会等を通じた販路拡大やビジネスマッチングを支援 など

《就職》

■若年者就職による社会減対策事業【一部新規】 39百万円〈再掲〉

広島県内で就職を希望する学生等に対し、マッチング機会の提供や県内企業に関する情報発信を強化する。

〔県内大学生地元就職者対象〕

- ・ インターンシップの拡充, 企業見学会等の開催
- ・ 業界研究セミナー, イベントの実施 など

〔第二新卒者対象〕

- ・ 第二新卒者の積極採用企業の掘り起し, 第二新卒者向け合同企業面接会の開催 など

〔情報発信〕

- ・ 県内外の大学生等向けにワンストップで情報発信できるサイトの再構築 など

■「ひろしましごと館」の運営 23百万円

国と連携して、「ひろしましごと館」及び「ひろしましごと館福山サテライト」を運営し、一体的・総合的に全世代の多様な働き方を支援する。

- ・ 若年者に対するキャリアコンサルティングの実施や就職ガイダンスの開催
- ・ シニア・ミドル世代に対する, これまでのキャリアに応じた多様な働き方に関する相談 など

■非行少年等就労支援事業【新規】 1百万円

社会復帰を希望する非行や罪を犯した少年を支援するため, 民間支援団体が行う就労体験の取組を支援する。

- ・ 非行や罪を犯した少年を対象に, 民間支援団体が行う協力企業等における就労体験の取組を支援

《創業》

■創業・新事業展開等支援事業【一部新規】 278百万円〈再掲〉

創業や新事業展開等によって新たな仕事にチャレンジしたい人を支援する。

- ・ オール広島創業支援ネットワークの強化
- ・ ひろしま創業サポートセンターの運営
- ・ 創業意識啓発セミナーや創業者への憧れの形成に向けた広島出身創業者等との交流イベントの開催, 豊富な社会経験を有するシニア層の創業促進, ポータルサイトでの情報発信等による創業希望者の拡大 など

■ひろしま農業創生事業 152百万円〈再掲〉

新たに農業を始めようとする人や経営規模を拡大しようとする人を支援する。

- ・ 独立就農に向けた生産技術・経営スキルを習得するための実践型研修施設整備を支援
- ・ 担い手の経営リスクを軽減し, 園芸品目等の導入を図るためのリース事業を支援

≪女性の活躍促進≫

■女性の活躍促進事業【一部新規】 124百万円 〈再掲〉

働くことを希望する女性が、出産や子育てを理由に働くことをあきらめることのないよう、就業継続や再就職の支援を行うとともに、女性はその個性と能力を十分発揮して働くことができる環境整備に向けて企業の取組を促進する。

- ・ 女性活躍における先進的で活用度の高い事例を収集し、県内企業、女性に向けて発信
- ・ 管理職登用に向けた人材育成を支援するため、女性従業員及び女性部下を持つ管理職に対する研修の実施
- ・ 県内企業に対して働き方改革・女性活躍推進員が直接アプローチし、経営にプラスとなる事例等を確実に届け、企業の取組を促進
- ・ わーくわくママサポートコーナー(広島・福山)の運営による女性の再就職支援
- ・ 出産・育児等により会社を辞めることなく就業継続ができるよう意識改革やノウハウを習得するための研修会や出前講座の開催

③ 心身ともに健康であること

心身ともに健康であること、何らかのハンディキャップを抱える場合でもその状況に応じた支援を受けられることは、夢や希望をかなえ、暮らしを楽しむ意欲を抱く上でも重要である。このため、県民のみなさん自らの健康の保持・増進と介護予防に向けた行動変容を促す環境を整備し、健康寿命の延伸を図っていく。

主な取組

健康の保持・増進に向けた行動変容の後押し

■ 疾病予防・重症化予防コラボヘルス事業 4百万円

県民の健康寿命の延伸を図るため、一人ひとりの健康状態に応じた支援に重点を置いたヘルスケア事業の手法の確立と環境の整備により、県民の健康づくりへの行動変容を促進する。

- ・ レセプトデータ等の健康医療情報等を活用した、糖尿病に係る「疾病予防・重症化予防モデル事業」の全県展開
- ・ 県民の健康に関する取組に対しポイントを付与し、様々な特典が得られる仕組みである「ヘルスケアポイント制度」の普及促進

■ 「がん対策日本一」推進事業【一部新規】 63百万円

がんと診断される前の取組である「がん予防」と「がん検診」の取組を強化するとともに、がんに対する正しい理解と行動変容を促進する。

【がん予防】

- ・ 肝疾患患者フォローアップシステムを活用した肝炎ウイルス陽性者への受診勧奨及び定期検査費用助成による肝がんへの移行防止 など

【がん検診受診によるがんの早期発見】

- ・ 「がん検診」への関心を定着させる効果的な情報発信、イベント・キャンペーンを実施
- ・ 市町が行う対象者を絞り込んだ受診勧奨・再勧奨へのきめ細かな支援を実施
- ・ 市町が行うがん検診の精度向上のため、専門家による評価・助言、研修等を実施

【がんに対する正しい理解と行動変容】

- ・ がん予防や就労支援等に取り組む「Teamがん対策ひろしま」登録企業への支援を実施
- ・ 身近なかかりつけ医や薬剤師を「がんよろず相談医」・「がん検診サポート薬剤師」として養成し、検診の受診勧奨等を実施

※ Teamがん対策ひろしま
社員のがん検診受診率の向上や就労支援など“総合的ながん対策”に主体的・積極的に取り組む企業の登録制度

■地域医療介護総合確保事業【一部新規】 5,049百万円〈再掲〉

※基金積立を除く実質事業費

地域において、限りある医療・介護資源を効果的に活用して、急性期医療から在宅医療・介護まで一連のサービスが適切に提供されるよう、効率的かつ質の高い医療提供体制と地域包括ケア体制を構築する。

【医療資源の効果的な活用】

- ・ 病床機能の転換に向け、医療機関を支援するための相談窓口を設置
- ・ 地域医療連携情報ネットワーク(HMネット)に参加する医療機関等への支援 など

【在宅医療連携体制の確保】

- ・ 市町の地域包括ケア体制の構築に向けた取組に対し、専門職派遣等による支援を実施
- ・ 在宅の認知症高齢者等の服薬支援等を行う在宅医療薬剤師支援センターの整備を支援 など

【介護サービス基盤の整備】

- ・ 市町の介護保険事業計画に基づく介護施設等の整備や開設準備を支援

【介護サービスの質向上と適正化】

- ・ ケアマネジャーの資質向上とネットワークの構築のための事例検討会等を実施
- ・ 地域リハビリテーションの普及拡大に向け、実例に基づくマニュアルを作成 など

【認知症サポート体制の充実】

- ・ 認知症患者の生活障害の改善を目指し、食事場面でのリハビリテーション手技を開発
- ・ 認知症ケアに係る介護従事者等への研修を実施 など

【医療従事者の確保】

- ・ 広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠等の医学生へ奨学金を貸付
- ・ 看護師等養成所の運営を支援 など

【介護人材の確保・育成, 定着】

- ・ 介護人材に係る就職面談会の実施や職場環境の改善を支援
- ・ 介護従事者の負担軽減のため、介護事業所における介護ロボット導入を支援 など

(4) 地域活力の基盤づくり

県民のみなさんが「欲張りなライフスタイル」を実現するためには、それぞれの住んでいる地域に活力があり、人々が生き生きと暮らせる環境を作り出す必要がある。そのため、都市と自然が近接している本県の特徴を生かしながら、都市の魅力向上や中山間地域の活性化に取り組む。

主な取組

都市の魅力向上と中山間地域の地域力強化

■都市圏魅力創造事業【一部新規】 2百万円

広島都市圏の活力と賑わいを生み出す中心である広島市都心部の活性化に向けて、目指す姿や取組の方向性を描く「ひろしま都心活性化プラン」(平成29年3月策定予定)を実現するため、官民一体となったまちづくりを推進する。

〔都心の活性化に向けた体制づくり〕

- ・ 広島駅周辺地区内の事業者等によるエリアマネジメント組織の設立等の支援及び紙屋町・八丁堀地区での推進体制の構築に向けた検討

〔都心の地区計画の見直し〕

- ・ 紙屋町・八丁堀地区等における低層部へのにぎわい施設等の誘導と容積率緩和を併せて制度化するなどの都市計画制度による規制等の見直しの検討に参画

■福山駅前地区再生への支援【新規】

福山駅前地区の再生を図るため、福山市が策定する「(仮称)福山駅前再生ビジョン」の検討に参画する。

■「ひろしま さとやま未来博2017」開催事業 172百万円

中山間地域の活性化に向けて、これまでの取組により蓄積された多様な人材の交流とネットワークづくりを加速するための起爆剤となる県民参加型プロジェクト「ひろしま さとやま未来博2017」を展開し、実践活動の更なる活発化を促進する。(実施期間:平成29年3月～11月)

〔ココロザシ応援プロジェクト〕

- ・ 地域づくりに向けた県民の多様な実践活動を支援

〔シンボルプロジェクト〕

- ・ 廃校リノベーション、さとやまソーシャルライド、さとやま未来展など、中山間地域への共感と誘客促進を図るためのシンボルプロジェクトを展開

〔プロモーション〕

- ・ さとやま未来博の認知度の向上と幅広い参画を得るためのプロモーション活動を展開

■中山間地域元気づくり推進事業【一部新規】 20百万円

持続可能な地域づくり活動のベースとなる人材の育成に向けて、県民の自主的かつ自立的な地域づくり活動の活発化を促進する。

- ・ 「ひろしま『ひと・夢』未来塾」による地域リーダーの育成
(はじめの一步コース, プロフェッショナルコース)
- ・ 地域づくり活動をリードする人材のプラットフォームとなる「ひろしま里山・チーム500」の運営 など

4 平成29年度当初予算案の内訳

① 予算規模等 [一般会計ベース]

当初予算規模は、**9,779億円**（対前年度比▲277億円）

➢ 広島市への教職員給与負担権限の移譲の影響(▲288億円※)を除くと対前年度比**＋11億円**

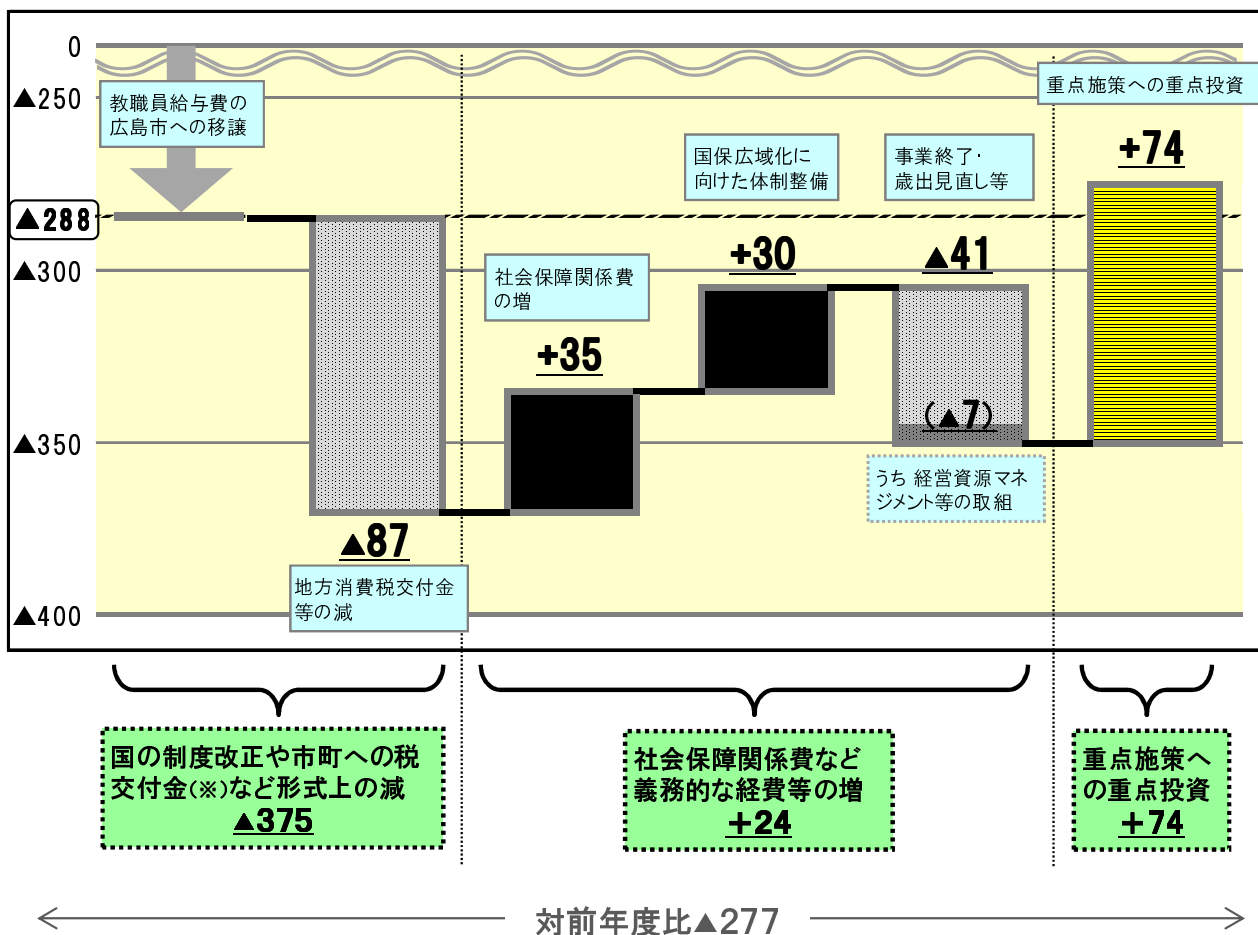
※ 教職員給与費の減(▲524億円)と、事務の移譲に伴い広島市に交付する個人県民税の交付金の増(+236億円)との差額

② 前年度からの主な増減要因

- 国の制度改正により、平成29年度から広島市に市立小中学校等教職員の給与負担権限が移譲されることなどから、形式上、支出が減少
- 一方、社会保障関係費などの義務的経費については、引き続き増加
- 徹底した経営資源のマネジメントや、あらゆる歳入確保の取組を進めることなどにより、政策的経費を確保し、重点施策へ集中的に投資

【主な増減要因】

(単位:億円)



※ 県が一括して収入した市町分の税金を市町に交付するもので、地方消費税など、交付の対象となる税が減収となることから、支出が減少(事務の移譲に伴い、広島市に交付する個人県民税の交付金は▲87億円には含めていない。)

5 中期財政運営方針に基づく財政運営の状況

① 財政運営状況

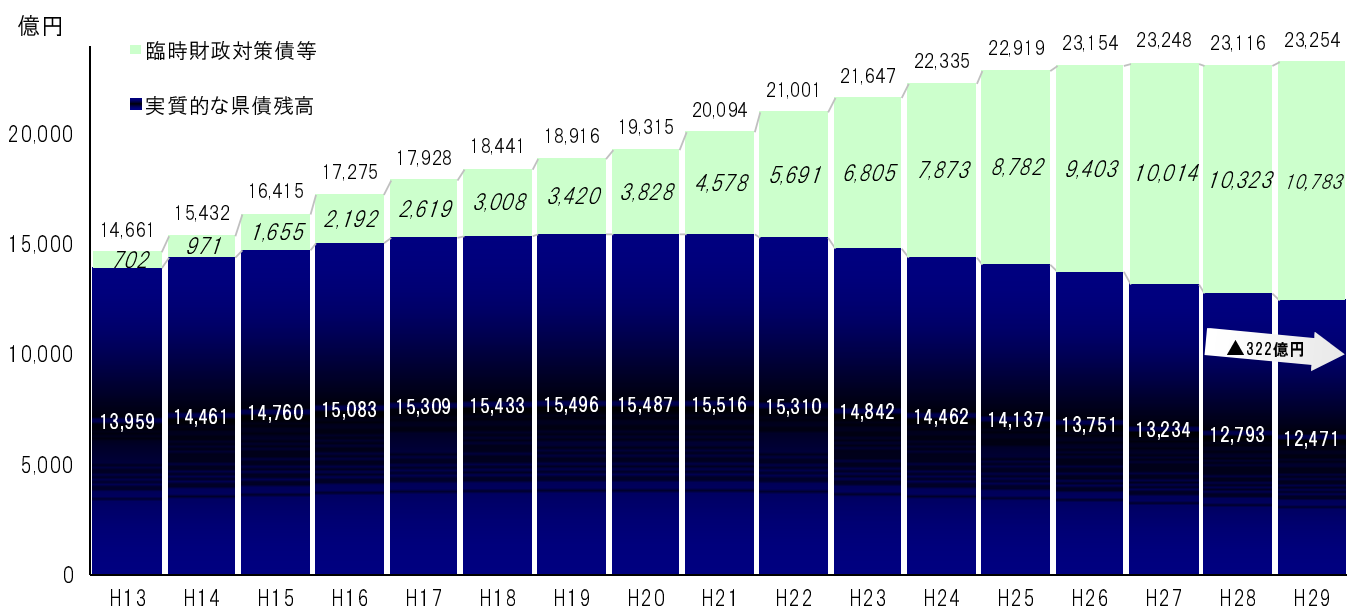
- チャレンジビジョンの目指す姿である「欲張りなライフスタイル」の実現に向けた取組を支えるため、中期財政運営方針に基づき、経営資源の最適配分に向けた取組や将来にわたって必要な経営資源を確保していくための取組等を進める
- こうした取組により、中期財政運営方針において「財政運営目標」として設定した①経常収支比率、②将来負担比率、③実質的な県債残高については、いずれも順調に推移する見込み

財政指標	目 標	H29見込み ^{※1} (試算)	財政運営目標
経常収支比率 〔フロー指標〕	90%程度の水準に可能な限り近づける	91.1%	91.3%
将来負担比率 〔ストック指標〕	220%程度に抑制する	224.7%	238.5%
実質的な県債残高 ^{※2}	5年間で、1,800億円程度縮減する	H27年度比 ▲763億円	▲750億円

※1 数値は、一定条件のもと、当初予算案をベースに試算しており、今後の補正等の状況により変動する。

※2 実質的な県債残高とは、県債のうち、後年度全額交付税措置のある臨時財政対策債等を除いた残高である。

【県債残高の推移】



※ H27年度までは決算額、H28年度は最終補正の見込み、H29年度は当初予算編成時の見込みとしている。
 実質的な県債残高とは、県債のうち、臨時財政対策債、減税補てん債など全額交付税措置のある県債と、将来の満期一括償還に備えて、一定のルールで減債基金に積み立てた額を、償還したものとみなして、その額を除いた県債残高であり、今後、税収等により償還しなければならない県債残高を意味する。

② 中期財政運営方針に基づく着実な取組

【徹底した経営資源のマネジメント】

- 重点施策への集中的な取組を進めるため、目指すべき成果を実現するための事業に対し、経営資源を重点配分
- 施策や事業等の優先順位や、これまでの成果の検証をより一層踏まえるなど、経営資源のマネジメントを深化させ、資源配分の更なる最適化を実現

〔経営資源の捻出〕

◆ 次の方針により、優先順位の低い事業の休廃止等により、経営資源を捻出

① 優先順位付けの実施

有効性・必要性・効率性等の観点から、事業を評価

② スライスからの転換

優先順位の低い事業は、経費削減ではなく原則休止又は廃止

③ 予算編成手法の見直し

各局一律のマイナスシーリングを平成28年度から撤廃

〔施策・事業の成果検証〕

◆ 一定期間継続して実施してきた主要事業について、複数年度にわたり投入した経営資源と成果の検証を行い、必要な見直しを実施

【歳出歳入の着実な取組】

- 中期財政運営方針に基づく、歳出歳入の両面にわたる取組を着実にを行い、平成29年度当初予算を編成
 - ◆ 業務プロセスの再構築等による段階的な職員数の見直しなど、人件費の適正管理
 - ◆ 利用計画のない土地等の県有財産について、歳入確保の観点から、売却処分を促進
 - ◆ 県税の滞納処分や個人住民税の市町との共同徴収など、県税の徴収強化
- 徹底した経営資源のマネジメントや歳出歳入の両面にわたる取組に加え、財源調整的基金等を活用

【県債発行額の適切なマネジメント】

- 県債発行額の適切なマネジメントを通じて、実質的な県債残高を着実に縮減するとともに、必要な公共事業費等を確保

【参考】一般会計予算の状況

(単位:億円,%)

区分	H28 当初予算 A	H29 当初予算 B	増減率		【参考】 教職員給与と費 移譲の影響額 C	【影響を除いた 場合の増減】		
			増減額 B-A	増減率 B/A		増減額 (B-C) -A	増減率 (B-C) /A	
歳入	県 税	3,484	3,505	22	0.6		22	0.6
	地方消費税清算金	1,106	1,020	▲86	▲7.8		▲86	▲7.8
	地方譲与税	458	486	28	6.1		28	6.1
	地方交付税	1,732	1,585	▲148	▲8.5	▲115	▲33	▲1.9
	県 債	1,224	1,147	▲77	▲6.3	▲44	▲33	▲2.7
	うち臨時財政対策債	636	598	▲38	▲5.9	▲44	7	1.0
	国庫支出金	1,029	975	▲54	▲5.3	▲120	66	6.4
	その他	1,023	1,061	38	3.8	▲9	47	4.6
	計	10,056	9,779	▲277	▲2.8	▲288	11	0.1
	一般財源総額 ^{※1}	6,031	5,660	▲371	▲6.2	▲395	24	0.4
歳出	法的義務負担経費	3,299	3,545	246	7.5	236	10	0.3
	うち社会保障関係費	1,267	1,302	35	2.8		35	2.8
	うち市町への税交付金等	1,401	1,551	150	10.7	236	▲87	▲6.2
	経常的経費	4,579	4,002	▲576	▲12.6	▲524	▲52	▲1.1
	人件費	2,975	2,446	▲530	▲17.8	▲524	▲6	▲0.2
	職員給与費等	2,654	2,201	▲453	▲17.1	▲466	13	0.5
	退職手当	321	245	▲76	▲23.7	▲58	▲18	▲5.7
	公債費	1,603	1,556	▲47	▲2.9		▲47	▲2.9
	政策的経費	2,179	2,232	53	2.4		53	2.4
	うち公共事業費	764	778	13	1.7		13	1.7
計	10,056	9,779	▲277	▲2.8	▲288	11	0.1	
うち一般歳出	7,052	6,672	▲380	▲5.4	▲524	144	2.0	

※1 一般財源総額は、県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方交付税、臨時財政対策債などから市町への税交付金等を除いたものである。

※2 端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

(参考) 重点施策体系別 主要事業一覧

(単位:百万円)

区分	事業名	新規等	事業費	局名
新たな 経済 成長	①イノベーション・エコシステムの共通基盤の強化			
	ひろしまオープン・イノベーション推進事業	一部新規	138	商工
	海外ビジネス展開支援事業(新しい価値を生み出すビジネス展開支援)	一部新規	24	商工
	イノベーション人材等育成・確保支援事業		164	商工
	②多様な創業と新事業展開の促進			
	創業・新事業展開等支援事業	一部新規	278	商工
	③多様な投資誘致の促進			
	企業立地促進対策事業		4,370	商工
	④産業競争力の強化			
	医療関連産業クラスター形成事業	一部新規	129	商工
	環境浄化産業クラスター形成事業	一部新規	65	商工
	新成長分野・新技術創出支援事業	一部新規	28	商工
	次世代ものづくり基盤形成事業	一部新規	164	商工
	⑤世界と直結するビジネス支援			
	海外ビジネス展開支援事業	一部新規	62	商工
	次世代ものづくり基盤形成事業(自動車関連企業海外展開支援)		3	商工
	広島空港拠点性強化事業	一部新規	52	土木
	⑥観光地ひろしまの推進			
	観光地ひろしま推進事業	一部新規	391	商工
	⑦担い手が生活設計を描ける農林水産業の確立			
	ひろしま農業創生事業		152	農林
広島血統和牛増産緊急対策事業		11	農林	
かんきつ産地競争力強化緊急対策事業		6	農林	
農産物生産供給体制強化事業		1,279	農林	
瀬戸内水産資源増大対策事業	一部新規	235	農林	
計			7,549	
人 づ くり	①少子化対策			
	出会い・結婚支援このわ事業	一部新規	34	健康
	多様な保育サービス充実事業	一部新規	1,885	健康
	ひろしま版ネウボラ構築事業	新規	78	健康
	地域子ども・子育て支援事業	一部新規	2,098	健康
	②働き方改革			
	働き方改革推進事業	一部新規	100	商工・健康
	③女性の働きやすさ日本一への挑戦			
	女性の活躍促進事業	一部新規	124	健康
	④多様な人材の就職に向けた後押し			
	[一部再掲]若年者就職による社会減対策事業	一部新規	24	商工
	非行少年等就労支援事業	新規	1	環境
	⑤東京圏等から広島への定住促進			
	ひろしまスタイル定住促進事業	一部新規	75	地域
	空き家活用検討事業	一部新規	18	土木
	若年者就職による社会減対策事業	一部新規	39	商工
	⑥社会で活躍する人材の育成			
	「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	一部新規	28	教育
	小・中学校課題発見・解決学習推進プロジェクト		20	教育
	高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト	一部新規	35	教育
	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	新規	10	教育
「学びの変革」牽引プロジェクト	一部新規	314	教育	
異文化間協働活動推進事業 ～高校生海外留学1万人プロジェクト～	一部新規	74	教育	
「学びの変革」ICT活用推進プロジェクト	新規	55	教育	
留学生受入・定着倍増促進事業	一部新規	26	地域	
フレキシブルスクール(仮称)整備事業		1,264	教育	
計			6,303	

(単位:百万円)

区分	事業名	新規等	事業費	局名
安 心 な 暮 ら し づ く り	①すべての人が共に生きる社会の仕組みづくり			
	子供の生活に関する実態調査	新規	13	健康
	家庭の経済的事情などを背景とした「学びのセーフティネット」構築検討事業	新規	3	教育
	県立医療型障害児入所施設整備事業	新規	44	健康
	アルコール健康障害対策推進事業	新規	3	健康
	②信頼される医療・介護提供体制の構築			
	地域医療介護総合確保事業	一部新規	5,049	健康
	広島都市圏の医療機能強化事業	一部新規	16	健康
	③がん対策日本一に向けた取組の強化			
	「がん対策日本一」推進事業	一部新規	63	健康
	④健康医療情報等を活用した健康づくりの推進			
	疾病予防・重症化予防コラボヘルス事業		4	健康
	⑤その他			
	性被害ワンストップセンターひろしま運営事業		14	環境
	「いのちを守る！」動物愛護推進事業	一部新規	12	健康
計			5,222	
豊 か な 地 域 づ く り	①中山間地域の地域力強化			
	「ひろしま さとやま未来博2017」開催事業		172	地域
	中山間地域元気づくり推進事業	一部新規	20	地域
	②多様な人材が集まる魅力ある地域環境の創出			
	都市圏魅力創造事業	一部新規	2	地域
	魅力ある「まちなみづくり」支援事業		10	土木
	サッカースタジアム検討事業	新規	4	地域
	広島西飛行場跡地活用推進事業	一部新規	70	地域
	③瀬戸内 海の道構想の推進			
	海の道プロジェクト推進事業	一部新規	60	商工
	瀬戸内海クルージング促進事業(客船誘致受入)		98	土木
	④東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進			
	東京オリンピック・パラリンピック事前合宿誘致等推進事業	一部新規	23	総務
	[再掲]オリンピック・パラリンピック教育推進事業	新規	10	教育
	パラムーブメント推進事業	一部新規	37	健康
	⑤暮らしを楽しむための機会の創出に向けた取組の推進			
	[一部再掲]観光地ひろしま推進事業	一部新規	287	商工
	[一部再掲]ひろしまブランド推進事業	一部新規	47	商工
	美術館生涯学習活動費		35	環境
	計			875
災 害 に 強 い ま ち づ く り	①ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策			
	防災・減災対策[公共事業]		18,699	農林・土木
	消防学校耐震化事業	新規	10	危機
	防災拠点等耐震化事業	一部新規	747	総務
	建築物耐震化促進事業		200	土木
	②減災に向けた県民総ぐるみ運動の展開			
	「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業	一部新規	276	危機
計			19,931	
の 広 島 の 価 値 共 鳴 共 振	①国際平和拠点ひろしまの形成			
	国際平和拠点ひろしま構想推進事業	一部新規	60	地域
	ひろしまジュニア国際フォーラム開催事業		19	地域
	②「ひろしま」ブランド価値向上の推進			
	ひろしまブランド推進事業	一部新規	285	商工
計			363	
合 計			39,875	再掲に伴う重複を除いた額→

※ 端数処理の関係から、積上げ数値と合計等が異なる場合がある。